

はじめに

私たちのまち館林は、茂林寺沼・多々良沼・城沼をはじめとする大小の池沼「里沼」が点在し、かつ利根川・渡良瀬川にも挟まれた、水と緑の美しい自然豊かな地域です。

我がまちの誇る「里沼」は、古来より長く人々の生活と生産活動を支えてまいりました。しかし近年、社会・経済活動の発展に伴い、沼へと流入する汚濁の負荷が増大するとともに、沼周辺の環境の改変も加わり、里沼の水質の悪化は誠に憂えるべき状態となっています。



その状態を打開し、先人から受け継いできた里沼の多様な恵沢を取り戻していくためにも、水環境保全及び水質改善のための様々な努力を避けて通るわけにはいきません。

「第三次館林市環境基本計画」は、そうした水辺の保全に加え、更に地球温暖化対策、廃棄物対策等も重点施策としております。これらの施策は、循環型社会の構築に向け総体的な環境保全に取り組もうとするものであり、館林の現状を十分に加味した計画となっています。

この美しくかけがえのない館林の環境を次世代へと守りつなげるためには、市民・事業者・行政が各々できることを実践し、相互協力をしていくことが大切であると思えます。そして、何よりも市民の皆様に一層のご理解とご協力をいただけることが重要だと感じております。

「人と里沼がつむぐ環境未来都市～魚群れ、朝に夕べに水鳥の往来するまち～」、このような将来都市像を目指して、市民の皆様とともに、その対策に取り組んでまいりたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

おわりに、本計画の策定に当たり、熱心なご審議をいただきました館林市環境審議会委員の皆様をはじめ、アンケート調査（市民・事業者）などで積極的にご意見・ご提言をお寄せいただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

令和2（2020）年3月

館林市長 須藤 和 臣